

○職員向けアンケート結果 配布数7 回答数7 回答率 100% (令和2年2月実施)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・活動の内容によって部屋を分けたり、個別に対応したほうが良い状況の時には個室を利用したり、臨機応変に使いこなせています。今後も有効に活用していきます。			
	② 職員の配置数は適切であるか	0	4	3
	【工夫している点及び改善目標】 ・職員数は基準は満たしており、基本的な支援水準は保てていますが、個別に対応が必要な子への丁寧さという点では十分だとは言えません。今後も柔軟な職員配置を検討します。 ・送迎運転手を増やし、短時間で送迎を終え、支援には入れるようにしています。			
業務改善	③ 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	0
	④ 業務改善を図るためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	6	1	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・支援前後にミーティングを行っています。申し送りが適切になされるよう、報告、連絡、相談を重視しています。			
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・日々、保護者の方々とお話をする機会があり、日常的な見直しを随時行っています。			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・HP及び事務所前カウンターで閲覧できるようにしています。			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1
【工夫している点及び改善目標】 ・法人評議委員会よりご意見をいただく等、機会は設けています。				
⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	
【工夫している点及び改善目標】 ・OJT の他、地域連携日に内部研修を行っています。また外部の研修にも参加しています。 ・学校、事業所、訓練先等の見学を実施し、情報交換を通じ、視野広く学べる機会を作っています。				

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を策定しているか	7	0	0	
	【工夫している点及び改善目標】					
	・子どもの状態を踏まえ、学校の方針、ご家庭の希望を取り入れ検討し、計画を立てています。					
	・個別支援計画提示の際に、その作成の根拠を保護者に十分説明できるよう今後も努めます。					
	⑩	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	
	【工夫している点及び改善目標】					
	・『課題の整理表』『中間評価表』等、標準化されたアセスメントツールをアレンジして使用しています。					
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0	
	【工夫している点及び改善目標】					
	・職員全体で立案、実践、評価ができるよう、話し合いを繰り返しています。					
	⑫	活動が固定化しないように工夫しているか。	7	0	0	
	【工夫している点及び改善目標】					
	・メインの活動は週替わりで取り入れています。同じ課題を繰り返すこと大切さと、新たなものを無理なく取り入れていく支援の幅の持たせ方を工夫しています。					
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定し支援しているか。	5	2	0	
	【工夫している点及び改善目標】					
	・長期休暇中も同じ開設時間設定であるため、基本的な枠組みは大きく変えていませんが、放課後の利用なのか、家から直接来る日なのかで、子どものモチベーションは異なるので、活動や時間配分は工夫しています。休日は開所していません。					
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を策定しているか	7	0	0	
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0		
【工夫している点及び改善目標】						
・支援開始前にミーティングを行っています。						
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している。	7	0	0		
【工夫している点及び改善目標】						
・時間の許す限り、気づいたことや留意した点を出し合い、次につなげています。						
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0		
【工夫している点及び改善目標】						
・日誌及び個別記録を話し合いながら記入しています。保護者と話した内容(電話も含む)を職員間で共有し記録しています。						

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	5	2	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・ガイドラインに応じた支援は行っていますが、職員間での読み合わせ等の機会を今後作ります。			
関係機 関や保 護者 との連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい人が参画しているか。	6	0	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・サービス担当者会議にはセンター長又は児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・学校配布のお便り等で授業時間や行事を確認しています。急な予定変更は、保護者を通じて連絡が来ることになっています。あんずの園だよりを毎月お渡ししています。 ・お迎え時に、担任の先生にその日の様子を聞いています ・授業見学や話し合いの機会を、年数回設けています。			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・現在、日常的に医療的ケアが必要な子は利用していません。てんかん発作等の対応が必要な子については、保護者を通じ、主治医との連絡体制は整っています。 ・何か急を要することがあれば、まず保護者と連絡を取ることが前提となっています。			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・あんずの児童発達支援とは密に連携し支、子どもの姿や支援の在り方等について共有しています。幼稚園保育所での様子もその中から把握できています。利用していた他事業所の情報は、相談支援専門員からの報告をベースに利用開始後に情報交換をすることもあります。			
	㉔	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0
		【工夫している点及び改善目標】 ・中学校卒業までの利用なため、別の放デイへの利用となることが主になります。			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等との専門機関と連携し、助言や研修を重ねているか。	5	2	0
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会はあるか。	1	0	7

	【工夫している点及び改善目標】 ・活動としては取り入れていません。開設時間的に難しいと考えています。			
	⑳ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・こども部会に所属し年間を通じ活動しています。部会長はあんずが担っています。			
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・保護者にお迎えに来ていただく形ですので、保護者と職員が必ず顔を合わせ、話題、課題を共有しやすい環境にあります。今後もより充実させていきたいと思えます。			
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してのペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	5	1
	【工夫している点及び改善目標】 ・保護者支援には配慮し積極的に取り組んでいますが、ペアトレとしては実施していません。 ・年1回の保護者向け学習会の内容に盛り込んでいます。			
保護者への説明責任等	㉓ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	0
	㉔ 保護者の子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・家族支援を重視し、利用日だけでなく必要に応じて個別に相談時間を設けています。 ・十分に対応できているとは言いきれません。より充実させていくように努めます。			
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2
	【工夫している点及び改善目標】 ・さぼねっとまつり等での保護者活動はありますが父母の会、保護者会は設けていません。			
	㉖ 子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・重要事項説明書に記載し、センター入口もファイル置き周知しています。 ・苦情に至る前に、日頃のコミュニケーションの中で小さな違和感を修正できるよう努めています。 ・迅速な対応に努めていますが、まずは苦情を生まないよう、支援の充実を図ることに努めています。			
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・“あんずの木”を月1回発行し、児童、放デイ、保育所等訪問との繋がりが持てるよう工夫しています。子どもが通っている学校や病院、訓練機関にも届け、連携ツールのひとつとしています。			
	㉘ 個人情報に十分注意しているか	7	0	0

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・子どもの姿に応じ、言葉以外のコミュニケーションツールを支援に中に取り入れています。				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を行っているか	7		0
	【工夫している点及び改善目標】 ・さぼねっとまつりには、近隣地域の皆さんもお誘いし、多くの方々に来ていただいています。 ・地域の方からのオモチャ等の寄付もあります。				
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・マニュアルを策定しています。今後、周知に努めます。				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか。	7	0	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・避難訓練は放デイの時間内にも実施。消防訓練は児発の時間に放デイの職員も交え実施。				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・事業所内研修で定期的に取り入れています。				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・身体拘束は対応の念頭がなく、対象児もいません。				
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	5	2	0
【工夫している点及び改善目標】 ・アセスメント表に家族に記入してもらい、個別にお話を伺い対応しています。					
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	6	1	0
【工夫している点及び改善目標】 ・ヒヤリハット記録を作成しています。今年度はありませんでしたが、今後も小さな気づきを大切に、リアルタイムの振り返りを徹底していきます。					

## 【職員アンケート、保護者アンケートを踏まえた今後の検討課題、解決すべき課題について】

### \*保護者と職員の子どもの姿の共有について

- あんずで過ごす時間は一週間中のわずかな時間ですので、私たちの見ていない時間（ご家庭や学校での様子や、他事業所での姿）も踏まえた上でのお子さん像の共有に今後も務めたいと思います。
- お迎え時に、個々の姿を必ず報告することには努めていますが、支援の意図の共有や今後の展望に活かせるものにしていけるよう、内容を充実させていきたいと思っています。

### \*支援前の打ち合わせ、支援後の振り返りの充実について

- 限られた時間の中で、子どもひとり一人の姿を共有し、次につなげるPDCAサイクルはできています。より細かく姿や支援について共有していけるよう、日常の話し合いだけでなく、学校や他事業所との連携、相談支援専門員との連携を強化し、幅広い視野での支援となっていくよう努めたいと思います。

### \*父母の会の活動や保護者会について

- 保護者間で負担にならない程度のコミュニティづくりを今年度も検討していきます。
- 児童発達支援の保護者との交流は、今後も実施、定着させていきたいと思っています。

### \*災害時対応について

- あんずは福祉避難所の指定はされていませんが、児童、放デイの利用時間内での災害を想定し、一日程度の備蓄（水・食料）を検討していきます。